

第6回

ミッション×ボランティア

奉仕活動を通してどんな生徒が育っているの？

「ミッション」の名で親しまれている北陸学院では、1885年の創立以来キリスト教の教えに基づく人格教育が受け継がれてきました。生徒と教職員が真摯に向き合う中、一人ひとりの潜在能力が自覚され、表現される内に、進路を含めたキャリア形成を図るという独自の進路指導を実践。その丁寧な指導方法は高く評価され、少子化の下にあって年々入学希望者を増やし続けています。今回はキリスト教教育を推進する同校ならではの、聖書科担当の馬場聖史教諭にご登場願ひ、独自の取り組みなどをご紹介いただきます。

思いやる心や生きる力を  
聖書を通じて学びつかむ。

北陸学院高等学校  
聖書科教諭  
ばば まさ ふみ  
馬場 聖史  
Masafumi Baba

1993年福島県生まれ。牧師である父の異動に伴い、茨城県や兵庫県などで少年期を過ごす。関西学院大学神学部伝道者コース卒業。清教学園高等学校(大阪府)や関西学院高等部(兵庫県)で聖書科講師として教壇に立つ傍ら、放課後等デイサービスで障害児支援も。2019年に北陸学院高等学校聖書科教諭に就任。宗教部副チーフ、シャローム部・軽音楽部顧問、33H・34H副担任。

毎朝の礼拝



北陸学院では、知識のみならず、「本当の知恵をもつ人物」を育成する人格教育を土台としています。毎日聖書のメッセージを聞き、パイプオルガンの奏楽を聴き、折り続けることで、生徒たちの心を整え、知性の素地と人格の根幹を築きます。

勉強プラスもうひとつ



教育方針は、キリスト教に基づいた「勉強プラスもうひとつ」。生徒たちは勉強はもちろん、部活動や習い事、学校行事などにもバランス良く取り組むことで、自分の使命に向かってどんな学びが必要になるのか考え、行動し、実現しています。

宗教行事



与えられた恵みを分かち合い奉仕する「花の日礼拝」「収穫感謝礼拝」後のボランティア、聖歌隊・ハンドベル・パイプオルガンによる讃美歌とキリストの生誕劇を織りなして祝う「クリスマス礼拝」など、行事によって深い経験をするのが、本校の特徴です。

壁を乗り越えるヒントを  
聖書を通じてつかみ取る

今春「聖書科」担当として兵庫から赴任しました。北陸はおとなしい生徒が多いと聞いていたのですが、本校の生徒たちが皆元気で人懐っこく、素直なのに驚きました。生徒と教員の距離が近く、とても家庭的な雰囲気、これはきっと信頼関係があればこそでしょうね。先輩教員がいつも親のように生徒のために尽力している姿には頭が下がるばかりです。

私が教える「聖書科」は聖書について学ぶ授業で、週に1度、全学級で行っています。4千年もの歳月を生き残り、今も約20億人のキリスト教徒の心の支えとなっている聖書には、いったいどんな価値があるのか。それを生徒と一緒に考えています。

ほとんどの生徒がキリスト教徒ではないため、知識を押し付けるだけでは興味を持ってもらえません。そこで生徒の関心事をキャッチしたり、最近の社会問題に置き換えたりしながら、日々授業つくりと格闘しています。

先日「隣人を愛せよ」という教えを例に取り、「金沢駅で人が倒れたら」という場面をロールプレイングで学習したところ、通り過ぎる人、写真撮る人などを演じるうちに、自身が行動を起こすことの難しさに気づいてくれたようです。後日、「授業を思い出し、駅で困っていたお年寄りに声をかけました」との報告があつてうれしかったですね。聖書には壁にぶつかったときに支えとなるヒントが

沢山あるので、それらをきちんと伝えられる授業を目指しています。

ボランティアで社会を体験  
自ら行動する大切さを学ぶ

本校はボランティア活動に注力しており、学校行事としてのボランティアと部活動としてのボランティアに大勢の生徒が参加しています。

収穫感謝礼拝やクリスマス礼拝など、学校行事のボランティアは一年を通じて行われ、全生徒が自分の意志で参加できます。この6月の「花の日礼拝」では生徒が花を持ち寄り、近隣の施設や家庭に届けました。感想文には「本校の大先輩に会えてうれしかった」「泣いて喜ばれて感動した」などの思いが綴られており、自分の行為の意義を知り、それを感謝という言葉で表していたのが印象的でした。



また、部活動は「シャローム部」の名で行われ、部員は約170名。子ども園や学童保育、高齢者施設などに週1回、少人数グループで出向いて活動しています。初めての経験に

戸惑う生徒も多いのですが、社会と接すること自体が価値のある体験であり、自分がそこでどんな役割を求められているかを考える中で、自ら行動する力を養います。他者のために働くとはどういうことか、どうすれば社会に役立つ人間になれるのかを実地で学ぶことのできる大変貴重な機会だと捉えています。

一つの祈りを分かちあい  
他者を思いやる心を育む

本校に来て間もない私の授業は、教えるというより「一緒に考えよう」というスタンス。生徒に意味のある学びだと受け取ってもらうには技術と熱量が必須だと痛感する毎日です。ただ有り難いことに、本校には受け止める器量を持った心優しい生徒が多く、とても助けられています。そんな生徒たちには「祈れる人」になってもらいたいですね。それが教員である私の使命だと考え、授業も毎回生徒のお祈りからスタートしています。個人的な願い事、クラスへの思い、世界に向けた祈りなど内容はさまざまですが、一つの祈りを全員で共有することが大切で、誰かのために静かに祈ることができれば、それは必ず他者を思いやる心に繋がると信じています。

教職員の朝礼も毎朝、お祈りから始めるのが本校の文化です。生徒のために祈ることのできる教員になれるように、今後も生徒に真摯に向き合っていきたいと思っています。

# 入学試験に向けたご案内

参加お申し込みは、本校配布のチラシ申込書をFAX、またはホームページよりお願いします。

## 北陸学院中学校 Hokuriku Gakuin Junior high school

- ▶入試  
1月18日(土)
- ▶願書受付  
1月7日(火)~1月14日(火)  
※土日、祝日は除く

## 北陸学院高等学校 Hokuriku Gakuin high school

- ▶学校・入試説明会  
11月16日(土) 申込締切 11/8(金)
- 11月23日(土・祝) 申込締切 11/15(金)
- 12月7日(土) 申込締切 11/29(金)
- 対象/中学2・3年生とその保護者



# 確かな結果へとつなげる 大学への「進学力」

本校の進路指導は、生徒の志望や個性を尊重しながら実現へと導くことが特長です。入学時より実践的な講習会を開催するなど、早い段階から卒業後の姿を意識させ、進路に向かってどんな学習が必要なのかを具体的にしていきます。一人ひとりへのきめ細やかな指導により、現役の4年制大学進学率が4年連続70%を超えました。

パブリシティ企画

Hokuriku Gakuin Senior High School

# 北陸学院 高等学校

## 4年制大学等の主な合格実績 (2015年度~2018年度卒業生)

<b>関西地区</b> 同志社大学 関西学院大学 神戸女学院大学 同志社女子大学 桃山学院大学 大阪青山大学 大阪学院大学 大阪経済法科大学 大阪芸術大学 大阪樟蔭女子大学 関西外国語大学 関西大学	<b>北陸地区</b> 金沢大学 金沢美術工芸大学 富山大学 石川県立大学 石川県立看護大学 公立小松大学 北陸学院大学 金沢医科大学 金沢学院大学 金沢工業大学 金沢星稜大学 北陸大学	<b>関東地区</b> 千葉大学 明治学院大学 青山学院大学 関東学院大学 国際基督教大学 東京女子大学 東洋英和女学院大学 フェリス学院大学 学習院大学 城西国際大学 上智大学 白百合女子大学 聖心女子大学 帝京大学 東京造形大学 法政大学 武蔵野音楽大学 早稲田大学 防衛大学校
<b>留学</b> アメリカ カナダ イギリス ドイツ オーストラリア	<b>東北地区</b> 奥羽大学 東北学院大学 東北芸術工科大学	<b>東海地区</b> 名古屋大学 金城学院大学 東海大学 名古屋外国語大学 名城大学

同志社大学 関西学院大学 明治学院大学

特別推薦枠で  
憧れの難関私立大学へ!

本校は同志社大学に14名、関西学院大学に21名、明治学院大学に6名の特別推薦枠を有しています。実際、2019年度入試結果においても、同志社大学に10名、関西学院大学に9名、明治学院大学に5名の合格者を輩出。県内でこれらの大学に最も近い学校といえます。他にも全国におよそ130大学・約650名の指定校推薦枠を有しています。

※募集枠は毎年変更があります。詳しい指定校一覧はHPよりご確認ください。

## webサイトリニューアル!

この度、本校webサイトがリニューアル!中学校と高等学校のサイトが別々になり、閲覧しやすくなりました。情報も追加し、本校の取り組みをさらに伝えられるようなサイトになっていますので、ぜひご覧ください。



▲中学校・高等学校の共通TOPページ



▲中学校TOPページ



▲高等学校TOPページ

## 中学生のお子様をもつ保護者の方へ

### スカラシップ奨学金制度\*1 下記成績優秀者の3年間の授業料を無償\*2とします

- ①本校の入学試験で5教科の合計点が400点以上の入学者
- ②本校を推薦入試(専願・併願とも)で受験し合格した者のうち、3年次の9教科評定の合計が本校の定める基準以上の入学者

※①②ともに特別進学コース・総合進学コースどちらのコースを受験した場合も適用されます。

- ※1:本制度は、入学後、著しい成績不振等により打ち切り・中断となることもあります。
- ※2:入学金や教科書代、副教材代、修学旅行費などは含まれません。
- ※3:世帯収入によって金額が変わります。
- ※4:毎月の授業料から「高等学校等就学支援金制度」の支給額を差し引いた金額です。

従来	就学支援金が1倍の場合*3	1年目	2年目	3年目
授業料 31,500円	高等学校等 就学支援金 -9,900円	高等学校等 就学支援金 -9,900円	高等学校等 就学支援金 -9,900円	高等学校等 就学支援金 -9,900円
	北陸学院高校 スカラシップ 奨学金制度を 利用した場合	スカラシップ 奨学金制度 -21,600円	スカラシップ 奨学金制度 -21,600円	スカラシップ 奨学金制度 -21,600円
合計31,500円/月		3年継続して 合計0円/月		

## ミッションならでの、「学ぶ環境」!



月刊北國アクタス2019年11月号掲載記事

北陸学院中学校  
北陸学院高等学校

〒920-8563 金沢市飛梅町 1-10  
中学 / TEL.076-262-3012 FAX.076-262-3096  
高校 / TEL.076-221-1944 FAX.076-224-4398



<https://www.hokurikugakuin.ac.jp/sj/>

Realize Your Mission  
あなたの使命を実現しよう